別記様式第1号(第3条関係)

(表)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申込形態 | | 一般　法建　用廃　住替　中堅　特目 | | | | | | | | | 抽選番号 | | | |
| 長沼町営住宅入居申込書 | | | | | | | | | | | | | | |
| 申込者 | 現住所 | | | | | | | | | ふりがな | |  | | |
| 本籍地(国籍) | | | | | | | | | 氏 名 | |  | | |
| 電話番号 | | | | | | | | |
| 町営住宅に入居する者等 | 氏名 | | | 続柄 | 生年月日 | 職業 | 勤務先の名称・所在地 | | | | | | 勤続年数 | 年間収入 |
| 入居者 | |  | 本人 | ・　・ |  |  | | | | | | ・ |  |
| 同居する親族 | |  |  | ・　・ |  |  | | | | | | ・ |  |
|  |  | ・　・ |  |  | | | | | | ・ |  |
|  |  | ・　・ |  |  | | | | | | ・ |  |
|  |  | ・　・ |  |  | | | | | | ・ |  |
|  |  | ・　・ |  |  | | | | | | ・ |  |
| 別居扶養親族 | |  |  | ・　・ |  |  | | | | | | ・ |  |
|  |  | ・　・ |  |  | | | | | | ・ |  |
|  |  | ・　・ |  |  | | | | | | ・ |  |
| 希望の団地等 | 団地名番号等 | |  | | | 特定目的住宅への入居希望 | | 住宅の目的等 |  | | | | | |
| 間取り | |  | | | 理由 |  | | | | | |
| 適用 | | | | | | | | | | | | | |

※　表と裏の太枠の部分に記入してください。

所得計算表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1　所得　　　　　　　　　　　　　　 ＝  ＝  ＝  所得合計 | 3　公営住宅法に定める収入月額  所得金額：  －控除金額： | | |
| 2　控除額  同居・扶養控除額　　　　　円×　人＝  老人扶養控除額　　　　　円×　人＝  特定扶養親族控除額　　　　　円×　人＝  障害者控除額　　　　　円×　人＝  特別障害者控除額　　　　　円×　人＝  寡婦控除額　　　　　円×　人＝  ひとり親控除額　　　　　円×　人＝  　　　　　　　　　　　　　　　 控除額合計 | 収入年額： | | |
| 収入月額： |  |  |
| 4　　　　　　年度入居収入基準  　　　　　　　　　　　　　　　　円  5　入居収入基準　　適合・不適合 | | |
| 審査者　　　　　　　　　　　　　　㊞ | | |

(裏)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 住宅の困窮状況 | 次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに○をつけてください。  1　現在住宅以外の建物又は場所に居住している。  2　保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。  3　他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便がある。  4　住宅がないため、親族と同居することができない。  5　住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上又は教育上不適切な居住状況にある。  6　自己の責めによらない理由で、家主、貸し主などから立ち退きを要求され適当な立ち退き先がない。  7　住宅がないため、勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。  8　収入に比べて著しく過大な家賃の支払を余儀なくされている。  9　その他(具体的にお書きください。) | | | |
| 現在の住宅状況 | 現在居住している住宅の種類  1　借家　2　同居　3　貸間　4　民間アパート　5　賃貸マンション　6　寮　7　持家　8　町営住宅(　　　団地)　9　町営以外の公営住宅(　　　営)　10　公団・公社住宅　11　社宅　12　仮住居　13　その他(　　　　　　　　　　　　　　　　) | | | |
| 現在居住している住宅の間取り | | | |
| 現在居住している住宅の家賃等 | | | |
| 現在居住している世帯構成 | | | |
| このとおり入居の申込みをします。  この申込みについては、次のことを誓約します。  1　この申込書に記載した事項は、すべて事実に相違ありません。  2　この申込書に偽りの事項があった場合は、町営住宅入居決定の取消しを受けても異義はありません。  3　この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。  4 申込者及び申込者と現に同居し、又は同居しようとする親族は、暴力団員による不当  　な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。  年　　月　　日  長沼町長　　　　　様  申込者氏名　　　　　㊞ | | | | |
| 調査・確認事項 | | | | |
|  | | 当選 | 当選・落選 | 受付印 |
| 団地 |  |
| 番号 |  |